
帰

こゝろ＊。

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
帰

【Nコード】
N3767V

【作者名】
こあ＊。

【あらすじ】
私はキミに想いを寄せていました。
しかし、其んなキミは忽然と姿を消しました。
何処へ行ったのですか。
何時帰って来るのですか。

…簡単に云うと、実際の私の気持です。

(前書き)

此の愚痴的な異物に共感出来る方はお供え物を下さいまし。

キミは、

私に知らせも寄越さず消えた。

其の日からずっと、待ち続けて居るのに。

私は独りで、待ち続けて居るのに。

キミを想って、待ち続けて居るのに。

どうして、帰って来ないの？

違う場所へ越したの？

みんなが嫌いななの？

此処が嫌いななの？

不満が有るの？

ー私のコトが、キライなの？

「スキ。」って伝えたら、

キミは困った顔をして。

其れでも笑って呉れて。

落ち込んで居る時は、

励まして呉れたり。

抱き締めて呉れたり。

楽しいコトが有ったら、

一緒に笑ったり。

馬鹿やったり。

ー其んなキミの笑顔も言葉も仕草も温もりも触れられない。

辛いよ。切ないよ。

苦しいよ。悲しいよ。

ー泣きたいよ。

って。居ないキミに伝えても、意味は無いのに。

其れでも涙が…ー溢れて来る。

キミに届かない筈の雫。

一つ一つ、無音に残酷に零れて逝く。

…二次元の様に、此処で来て呉れたら善いのに。

でも、キミは来ない。

幾ら願っても…。

(後書き)

お疲れ様デシタ。且（・ω・）ミ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3767v/>

帰

2011年10月9日13時33分発行